

記(一)ノ通作成七日市電理事者並ニ後業員ニ發表セリ
五日交本部ノ動靜

(一)日交幹部四名ノ解雇辭令ハ之ヲ取纏メ返送スル予定ノ所
變更シ、午後五時頃「我々ハ今回ノ解雇辭令ハ認メヌ」

トノ回答文ヲ郵送セリ

(二)東電後業員「護皇會」ノ石井某ハ午後四時日交本部ヲ訪
問激勵ノ上現金十圓ノ應援金ヲ手交セリ

以上

別記(一)

聲明書

東京市電罷業ノ勃發ハ畢竟ニ帝都市民ヲ交通不安ニ陥入レタノミ
ナラス延ヒテハ全國大都市ノ交通不安ヲ誘致シ聽テ全面的社會
不安ヲ深化スルノ結果トナリ解決一日遅ルレバ一日ノ禍ヲ増大
シツ、アリ

吾人ハ國家非常ノ秋舉國一致ノ必要切實ニ痛感セラル、ノ折無
累極マル整理業ヲ以テ後業員ヲ窮地ニ陥ラシメ漸ク終熄セント
シツ、アリシ階級斗争ヲ誘發シ轉化シテ社會不安ヲ激成シタル
市當局ノ責ヲ問フト同時ニ社會狀態ノ如何ヲ顧慮セス徒ラニ時
代錯誤ノ組合主義ニ振ハレタル後業員ノ態度ニ不快ノ念ヲ禁ズ
ル能ハズ

國務當局ハ宜シク此ノ重大ナル事態ヲ重視スルコトナク強制調
停以テ當面ノ紛争ヲ解決シ進ンテ速カニ帝都不安ノ禍根ヲ断ツ